

私らしく あなたらしく 一人ひとりが輝く社会へ

# はあもにい1

【熊本市男女共同参画情報誌】

特集

私たちが感じた  
ジェンダーの

はてな



大学生と話した!



## ○報告

- ・男女共同参画週間記念講演会  
「多様な人財が多様な価値を生む～ DEI促進に向けて～」

## ○講座・イベントレポート

- ・第11期ウィメンズカレッジ/マンガ・動画・クイズラリーで男女共同参画/  
学生の、学生による、学生のためのアイデアコンペ

# 私たちが感じた ジェンダーの

はてな

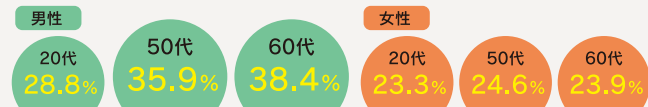


男女共同参画について、耳にすることは増えたけれど「結局どうということなの？」と分からないことも多いのでは。今回は、大学生と市民編集員とで座談会を聞き、改めて「男女共同参画」について考えました。

## 女性の役割の固定化につながる恐れがあるかも？

「女性がか弱い存在なので、守らなければならない」  
⇒「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の総計

※「令和4年度性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究」(内閣府)



50～60代の男性が多い傾向に！  
「女性＝守るべき存在」という考えは、女性の役割を固定化する場合もあります。



## 若い人にも性別による無意識の思い込みが！

「職場では、女性は男性のサポートにまわるべきだ」  
⇒「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の総計

※「令和4年度性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究」(内閣府)

若者＝ジェンダーの考えが進んでいるかというと、そうともいえないデータがあります。



学校教育の現場では男女共同参画についての授業が組み込まれる現代。座談会を始める前には、「若者にとっては、もう男女共同参画って当たり前のことなのでは」という市民編集員の意見もありましたが、学生の視点で疑問に思っていることや、そもそも自分事として捉えられないといった声も聞かれました。男女共同参画は私たちにとって身近な問題。P2からの座談会を通して、まずは自分の中にある「？」から考えてみませんか？

# 座談会

## 「それってジェンダー的にどう？」

### 大学生と考える<sup>はてな</sup>の正体

ジェンダーとは

生物学的な性差に対し、「男らしい、女らしい」といった社会的・文化的につくられた性差



大学2年生  
宮本 万里さん



市民編集員  
高智穂 太郎さん



市民編集員  
江口 香奈美さん



市民編集員  
貴田 雄介さん



大学3年生  
松山 拓実さん

## 性別で向き不向き 決めないで!

「男女共同参画に関して、何か気付いたことやモヤモヤを感じたことはありますか？」

松山 最近「女性活躍」がよく言われますけど、逆に男性がしんどい思いをしている部分もあるなっと思って感じます。例えば、男だからって重い荷物を持つのが当たり前とか、男性の方が運動量が多いとか。女性が受けた不当な扱いの話なども聞いていますが、このままだと男性も我慢し続けることになるんじゃないかって不安になります。

宮本 私も家族との会話で違和感を覚えることがあります。祖母がジェンダーレスメイクをしている男性を見て「男性が化粧をするなんてびっくりした」と言っていたんです。けど、ジェンダーレスって祖母の時代にはなかった概念だから、こういう言葉が出ちゃうんだらうな。友達の子も、恋人の子も、恋人の話を聞かれるのが嫌って言うていました。無意識に発言しちゃうことの影響を、もって考える必要があるなっと思っています。

貴田 うちの母は、大学に行きたかったけど祖父に「女は大学に行かない

※1

### 性別による 無意識の思い込みクイズ

Q これは客室乗務員募集のポスターです。これを見て違和感がありますか。

A このポスターでは「客室乗務員＝女性の仕事」という偏見を与えかねません。それを避けるためには、性別問わず客室乗務員として働く姿を描いたイメージに変更する必要があります。



江口 レストランで日替わりランチを注文したら、店員が「日替わり女性」と厨房へオーダーを通していま

くていいって言われて、断念して進路を変えたんです。こういう固定観念が人生にどれだけ大きな影響を与えるかって実感しました。固定観念って個人の中だけじゃなくて、社会全体に広がっていくんですよ。  
高智穂 「女性だから事務が得意」とか「男性だから外回りをすべき」という固定観念があつて、仕事内容が制限されることがありますよね<sup>※1</sup>。性別にとらわれずに自分が得意なことを生かすべきだと思います。

## ジェンダー平等のために 個人ができることは何?

した。結果的に男性と料理内容は同じでしたが、女性にはご飯の量が少なく提供されていて、がっかりしました。こういうのも性別による固定観念の一例ですよ。

「男女共同参画の実現のために、できることって何だと思えますか？」

松山 性差別をなくすための動きは始まっていると思いますが、社会全体で変わらなきゃいけない中で、個人として何ができるのかって考えると、難しいですよ。

宮本 校則に常に疑問を感じていました。例えば、男性がスカートをはけないのって不公平じゃないかなって。もっと選択肢が広がれば、社会も柔軟になれるのかも。

貴田 育児休業を取る男性が少ないのも課題ですよ。私も1年間の育休を取る時、難しいかと思いましたが、女性の上司が後押ししてくれたおかげで取得できました。声を上げることが大切だと思います。

高智穂 ジェンダーにとらわれず、自分がどう生きたいかをしっかり見つけ直すことが大切。政界でも企業でも、女性をもっとリーダーシップ

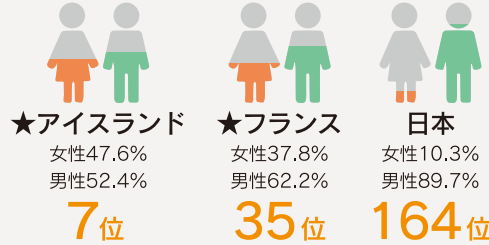
を發揮できる場が増えれば、社会はも  
つと住みやすくなるんじゃないかな。

江口 男女共同参画の実現には、制度  
的な変革が必要ですよ。例えば、政  
治の世界でクォータ制<sup>2</sup>を導入するな  
ど、女性が活躍できる場をもっと増や  
すとか。

※2クォータ制：政治分野でのクォータ制と  
は、議会の男女格差の是正を目的に、男女双  
方が一定の割合以上になることを求める制度  
をいいます。

### 世界の女性議員比率（186カ国中）

★…クォータ制導入国



※日本（衆議院女性議員比率）… 2023年8月5日現在（その他の国は同年1月1日現在）、日本の出典…衆議院HP。その他の国の出典…IPU（列  
国議会同盟）Women in Politics:2023。下院又は一院制議会における  
女性議員比率

## ハラスメントに過敏な私たち どう距離感取るべき？

―大学生の皆さんから市民編集  
員に尋ねたいことは？

宮本 私たち若者世代は、ハラスメン  
トに過敏すぎる場所がある一方で、  
ちゃんと同僚と信頼関係を築いて働

きたいという人もいます。ハラスメン  
トへの配慮はもちろん大切なんです  
けど、行き過ぎると関係がぎくしゃく  
しちゃうこともあるんですよ。皆さ  
んは、どんなハラスメント対策をされ  
ていますか？

高智穂 私は、人から触られるのが苦  
手なんですけど、それをちゃんと「嫌  
だ」って言える人間関係を日頃から作  
っておくことが必要ですね。それがハ  
ラスメント対策にもつながると思  
います。

江口 行き過ぎた配慮が問題になる  
こともありですが、**相手の気持ちを尊  
重した配慮は必要だ**と思います。職場  
や日常生活の中で、相手の立場に立っ  
た想像力を持つことが重要です。

### 思い込みに対する 意識改革が必要

松山 性差別はあつてはいけないと  
思いますが、私は「女の子には優しく  
しなさい」って育てられました。それ  
って間違いなんじゃないですか。皆さん  
は、男女共同参画の視点でどんなコミ  
ュニケーションが必要だと感じてい  
ますか？

江口 「女の子に優しく」っていう言  
葉は、「人に優しく」に変えればいいと  
思います。性別役割分担意識が根強く



残っている現代では、こうした意識改  
革が必要じゃないでしょうか。  
高智穂 私の場合は、性別にかかわら  
ず、人と接するうえで「一緒にいて心  
地よいかどうか」を大切にしていま  
す。そのためには、自分の価値観をし  
っかり持つことも大事だと思います。  
貴田 子どもとのコミュニケーション  
ンでは、親が一方的に指示するのでは  
なく、子どもの意見を尊重して対話す  
ることが重要だと感じます。このよう  
な対話は、男女共同参画の実現にも欠

かせないと思います。自分と異なる価  
値観を持つ人と対話し、理解を深める  
ことで、**ジェンダーを超えたより良い  
コミュニケーションができる**のでは  
ないでしょうか。

## 日頃から「はてな」を 持つことが大事

―これまでの話を通して、何か気付き  
や意識の変化はありましたか？

宮本 ジェンダーバイアスを取り払  
って、その人らしさを重視したコミュ  
ニケーションが大切だと感じました。

松山 **日頃から「はてな」を持つこと  
が大事だと実感しました。**ジェンダー  
平等についてもっと学びたいですね。  
江口 若い世代が率直に自分の考え  
を語られたことに感動しました。編集  
員の皆さんの考えにも触れられて、お  
互いを知るいい機会になりましたね。  
対話って大事だと思います。

貴田 宮本さんの「ジェンダーバイア  
スを取り払う」という考えに共感しま  
した。その考えこそが、社会の可能性  
を広げる鍵だと感じます。

高智穂 今の若い世代がすっかり考  
えていることに感心しました。共感し  
合い、理解し合うことが、男女共同参  
画社会を築く基盤になると思います。

# 私たちが感じたジェンダーの



## を受けて

### 違和感に気付いたら 言葉にして周りへ伝えて

座談会を踏まえた上で、若い世代の「男女共同参画」に対する意識やこれから期待することについて、熊本大学教授の八幡(谷口)彩子さんに話を聞きました。



話を聞いた人  
熊本大学大学院教育学研究科教授  
八幡(谷口)彩子さん

熊本県子ども・子育て会議議長、熊本市社会教育委員会議長、くまもと市男女共同参画会議会長などを歴任。専門は家政学原論・家庭経営学(家族・家庭生活・消費者教育・生活設計など)。

最近では、小・中学校や高校で、男女共通や選択型の制服が導入されたり、LGBTQなどの性の多様性について学ぶ機会が増えたりしています。その結果、多くの大学生は人権感覚や「男女共同参画」に関する一定の知識を持っていきます。一方で「男女共同参画」の現状に特に問題を感じないと考える傾向も見受けられます。

現代の若者たちは柔軟な思考力や感性を持ち、対人関係やコミュニケーション能力も高いと感じています。これからも自分と異なる特性や経験を持つ人々との対話を恐れず、「はてな?」と思う違和感があれば、それを言葉にして周りに伝えてほしいです。持ち前の感性を持って、ジェンダー平等や男女共同参画をこれまでとは異なる方法で実現していくことを期待しています。



## 編集後記

今回座談会に登壇した3人が新しく市民編集員に加わりました。これからも身近な男女共同参画の話題を取り上げていきます！



貴田 雄介 編集員

大学時代に参加したジェンダーの勉強会で、社会には性別を理由とした待遇の違いが残存しているけれど、できる限り公平に振る舞うように心がけたいと話した私。今回対話した大学生たちはあの頃の私よりもリラックスした態度でジェンダーの課題を捉えていて、そのしなやかな知性に希望を感じました。



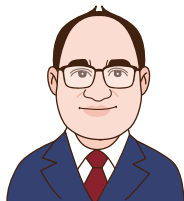
江口 香奈美 編集員

市民生活でのさまざまな思いのうち、今号はジェンダーについて市民編集員という形でじっくり考える場をいただいたことをありがたく感じております。座談会やインターシップ生の参加もあった編集会議で、広い世代の声に触れ学ぶところが大きいです。一員として今後も充実した誌面作りを目指します。



徳永 邦子 編集員

異世代間でジェンダーや社会の身近な問題点について語り合うのは大変有意義なことだと思いました。異なる視点や新たな気づきを得て、自分自身の言動を振り返ることができず。今期も市民編集員としての活動の機会をいただきました。どうぞよろしくお願い致します。



高智穂 太郎 編集員

座談会では学校や会社というコミュニティの中にも、何気ない日常生活の中にも、ジェンダーについての「はてな」がたくさん埋められていることに気がきました。今号を手にとられた皆さんも、一人一人が自分事として「はてな」を思い浮かべていただければ幸いです。



中津海 麻紀 編集員

特集の座談会にオブザーバー参加しました。ジェンダーバイアスで決めつけられてモヤモヤしたという参加者の経験談を聞き、私が以前感じた正体不明の違和感も、「決めつけられたこと」が原因だったと気がきました。私も固定観念がないとは言えず、「誰かを決め付けていないか」振り返る機会になりました。

**ご意見募集中** 今回の特集「大学生と話した！ 私たちが感じたジェンダーの？(はてな)」について、あなたのご意見・ご感想をお聞かせください。宛先は巻末へ。

# 「多様な人財が 多様な価値を生む ～ DEI促進に向けて～」

※[DEI]=※Diversity(ダイバーシティ:多様性)、  
Equity(エクイティ:公平性)& Inclusion(インクルージョン:包括性)

6月23日～29日は男女共同参画週間です。男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に関する国民の理解を深めるために設けられた週間で、毎年、熊本市・熊本県弁護士会と共催で記念事業を実施しています。今年は6月22日(土)、日本航空株式会社執行役員の西原口香織さんが、多様性を深め誰もがやりがいを持って働ける環境づくりについて講演を行いました。



講師 <sup>にしはらくち かおり</sup> 西原口 香織さん

日本航空株式会社執行役員。ソリューション営業本部副本部長、東京支社長。1999年、日本航空株式会社入社。羽田第1客室乗員部客室マネジャー、客室フライトオペレーション部クルーサポートグループマネジャー、出向先の株式会社ジャルセールスの顧客販売部副部長、九州支社熊本支店長などを経て24年4月から現職。福岡県出身。

## 異色の人事異動で得た貴重な経験

客室乗務員から営業職へ。業界では異色の人事異動を経験しながらキャリアを積み、2024年から日本航空株式会社(以下JAL)執行役員に就任した西原口香織さん。「さまざまな部署を経験し、多様な観点や経験を積むことができた」と振り返ります。JALでは「社員が満足感を持って働く状況でなければお客さまに最高のサービスは提供できない」という考えの基、全社員の物心両面の幸福を追求することを企業理念としています。

また、全社員が持ち歩く手帳「JALファイロソフイ」は、いろいろな考えを持つ社員が一体感を持って仕事に当たるために役立てているそうです。「あるだけじゃダメ。落とし込むためにはどうすればいいか勉強会も続けています」

## 時代と共に変わる多様性の在り方

これまで企業成長には、社員同士の多様な個性を認め合い、尊重し合う「ダイバーシティ&インクルージョン」が必要とされてきました。現在はさらに、一人一人が異なる状況にあることを認識し、公平な機会を提供するといった概念「ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン」が広がっています。国内でもそれが重要視され始め、JALでは女性社員や障がいのある社員の活躍推進、LGBTQの理解

促進などに取り組んでいます。「これらは手段であって、目的ではありません」と西原口さん。「目的は、社員がなりたいた姿を実現でき、新たな価値創造で社会に貢献すること。この実現のために、DEIの考え方があるのです」と強調しました。

## 職場風土と意識の改革が重要

JALでは女性活躍に関する制度が年々増え、社員の悩みや苦勞を理解し認めるといった職場の風土があります。「支える制度がなければ長続きしません」と西原口さん。さらに「制度があっても風土がなければ誰も使用しないでしょ」と、風土と意識改革、両側面からの働きかけが重要と言います。

またDEI促進には「ぶれないトップの強い意志と姿勢が重要です」と西原口さんはきつぱり。女性活躍推進をうたうと、女性優遇の声が上がりがちという例を挙げ、「同じスタートラインにつかせるという意識が大事です」と言います。「多様な人財に対し、機会を均等に与えることがポイント。よく、女性管理職が育っていないという話を聞きますが、正確には育っていないだけ。上司が本気でサポートしないと、管理職は育ちませんし、目指そうとも思わないでしょう」

さまざまな方法でDEIに取り組むJALの指針と工夫。企業において、働く人たちの個性を生かし、

満足度と働き甲斐について常に考え、時代にあった取り組みを続けることの大切さを感じられました。最後に西原口さんは「熊本は新たな企業が支店や工場を作って日本一元気な場所だと思っています。多様な人・文化を受け入れることで、より魅力的な、強い熊本を作っていただけたら」とメッセージを送りました。

## 参加者の声

- ・DEIについて詳しく学べてよかったです。制度だけでなく、それを認める風土が大切だと分かりました。
- ・昔に比べて、ジェンダー、多様性への取り組みが進んでいることが分かりアツプデートできました。

## ★編集員も参加しました!

リーダーになる人材を育て背中を押す、多様性のメリットを実感させるなどがDEIを促進する上でのトップの役割だと話されました。私はリーダーの立場にはありませんが、普段の関わりの中でのような視点を大切にしながら、若い世代の活躍を少しでも後押しできればと考えています。

編集員 徳永 邦子さん

女性管理職登用30パーセントを達成するJALの取り組みを具体的に紹介される中で、制度を整えることとそれを認める風土づくりの大事さを強調されていました。「日常に溶け込むまでの絶え間ない発信」という言葉は印象深かったです。

編集員 江口 香奈美さん

# 女性人材リスト 登録者募集

熊本市は、誰もが平等に社会参画する機会が確保され、個性と能力を十分に発揮できる豊かで活力ある社会を目指しています。しかし女性の参画が不十分な現状があります。そこで、より多くの女性に政策・方針を決める過程へ参画していただくことを目的に、「熊本市女性人材リスト」を作成しています。

この人材情報は、熊本市の審議会等の委員への登用や講演会等の講師選定の際に活用されます。積極的なご応募をお待ちしています。

## 応募資格

18歳以上の熊本市民で、専門知識をお持ちの方、国家資格を有する方、公的機関における審議会等への就任実績がある方、講演会活動・執筆活動等の実績がある方、勤務先や各団体で社会活動やボランティア活動をしている方、市政や地域の発展に熱意を持って貢献できる方など

## 募集期間

随時

## 申し込み方法

「女性人材リスト登録票」をメールまたは郵送でご提出ください。登録票は、男女共同参画課にて配布またはホームページからダウンロードできます。



問い合わせ・申し込み 熊本市男女共同参画課 ☎096-328-2262 E-mail: danjokyoudou@city.kumamoto.lg.jp

## information

### 男女共同参画課相談室のご案内

熊本市では、下記の相談窓口を開設しています。**相談は無料**、どなたでもご利用いただけます。各相談では、専門の相談員がお話を伺い、秘密は固く守られます。ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

	内容	相談日時	電話番号
DV相談	配偶者等からの暴力に関する相談を相談員がお受けします	 月～金曜 8:30～17:15	<b>096-328-3322</b>
		 いつでも可能 ※ただし、回答に1週間程度かかります	<b>dv_soudan@city.kumamoto.kumamoto.jp</b>
<b>専門相談</b> DV法律相談	DVに関する相談に弁護士がアドバイスします	 毎月第2、3木曜 13:00～16:00	面談には予約が必要です <b>予約専用電話</b> <b>096-352-2587</b> (月～金曜 9:00～16:00)
男女共同参画に関する法律相談	離婚・親権・各種ハラスメントなど男女共同参画に関する相談に弁護士がアドバイスします	 毎月第4木曜 13:00～16:00	

※ご相談は、各区福祉課でもお受けすることができます。現在、はあもにい内に相談室はございません。



# 第11期ウィメンズカレッジ開講!

## 未来が楽しくなる! あなたの可能性を広げる 9講座

地域や職場のリーダーとして活躍する女性の人材発掘と育成を目的とした「ウィメンズカレッジ」。11期が6月8日(土)からスタートし、さまざまな職種・年代から20人が参加しました。



考える力、発信する力、つなげる力を身に付ける充実の内容。参加者の次のステージへの一歩を応援

後半では女性だけでなく、男性にも家庭や仕事において生きづらさがあることに触れました。誰もが

第1回は熊本大学名誉教授の鈴木桂樹さんを講師に、「男女共同参画事始め」を6月8日(土)に行いました。鈴木先生は「社会的、文化的、歴史的につくられた「男らしさ」女らしさ」(ジェンダー)の具体例を交えての話からスタート。例えば「気が変わりやすい人」をイメージした場合、日本では女性を思い浮かべる人が多く、中国では男性が多いなど国によっても違いがあり、社会・時代が異なれば「男らしさ」「女らしさ」の内容が異なる、ということにもつながります。その他、講義では憲法や人権など、日本における文化・社会的背景を通し男女共同参画の学びを深めていきました。



第1回講師の鈴木桂樹さん

一人一人にとって  
可能性が開かれた  
社会を

が国籍、年齢、障がいなど多様な違いがある中、「それぞれの存在を認め合う関係が大切です。ぜひこの講座を通していろんな角度から学んでください」と結びました。

自分の考えを深く掘り下げ、対話を促進するファシリテーションの手法について学びました。

### 居心地のいい 話し合いの場を 目指すために



第2回講師の熊野たまみさん

第2回は、株式会社 adapt next 代表取締役の熊野たまみさんによる「次の話し合いが待ち遠しくなる、話し合いの場のつくり方」を7月6日(土)に開きました。

「私の考えは正しい」など普段自分が何を思い込んでいるか(ピリフ)をチェックし、隣の人と結果を共有。自分の内側の考えを繰り返し伝えることで、隠れている価値観や本当の気持ちに自分で気付いていくことを体感しました。

講座は全9回で、「防災から考える私の視点」、「女性の権利と男女平等」政治つて「ナニ?」など来年1月までさまざまな視点の講座が続きます。地域や職場のリーダーとして成長する場となり受講生の可能性が広がっていくことを期待しています。



はあもにいでは、男女共同参画社会の実現に向けた講座や講演会、イベントを開催しています。令和6年春から夏に行われた主なものを紹介します。

～来て見て学んで 知って考える～

## マンガ・動画・クイズラリーで男女共同参画

### マンガなどを通し、男女共同参画を分かりやすく紹介



来館者の目に触れやすいようロビーの中央にパネルを設置しました



脚本・監督などを全て高校生が担ったショートムービー

内閣府で定められた6月23日～29日の男女共同参画週間に合わせ、6月16日(日)～30日(日)にさまざまなイベントを行いました。

1階ギャラリーでは、当センターで毎月発行している『はあもにい通信』でおなじみ、ブノ絵巳さんの男女共同参画に関するマンガをパネル化し、展示しました。また、ロビーではスタッフが選りすぐった他の自治体で作られたマンガの展示も。その横では、NPO法人ジェンダーイコール作の男女共同参画を分かりやすく学べるショートムービーや、はあもにい幼児室スタッフに

よる絵本の読み聞かせ動画を上映しました。2階ギャラリーでは、新しく作成した「黎明期の女性たち(明治時代に熊本で女性の地位向上に貢献した女性たち)」のパネルを展示しました。また、1階から2階にかけて展示物に関するクイズラリーを実施し、全問正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントしました。

ふと足を止めて展示や動画に見入る人もあり、「思い込みは捨てる必要があるなと思いました」「とても分かりやすく考えさせられる内容で良かったです」などの感想が寄せられました。

## 学生の、学生による、学生のためのアイデアコンペ

### 地域の魅力に「好き」を掛け合わせたアイデアを大学生がプレゼン

5月25日(土)、大学生の企画「学生の、学生による、学生のためのアイデアコンペ」を開催しました。5人の大学生が熊本県内から選んだ地域に自分の好きを掛け合わせ、地域を魅力化するアイデアを発表。個性あふれるそれぞれの発表に、観覧者と審査員が熱心に耳を傾けました。

地域住民同士がつながるマルシェや、SNSやポッドキャストで学生と企業が直接話せるオンラインコミュニティの構築の他、音楽フェスで熊本の魅力化を図る事業、マンガを取り入れた絵本で英語学習ができる教材制作、

英語で熊本の魅力を発信する観光マップ、自分たちで開発しているカードゲームでの天文ムーブメントなど、5人それぞれが独創的なアイデアをプレゼン。会場が「ワクワク」の空気に包まれました。

参加者投票と審査員による審査の結果、それぞれのアイデアにユニークな賞が付与されました。審査員の一人、NPO法人ソナエトコ理事の水野直樹氏は、「社会課題に向き合う学生の姿に、明るい未来を感じました」とコメントしました。



地域課題を独自の視点で分析し、新しい発想を提案する学生たち



各方面で先駆者として活躍する審査員5人。「ぜひ実現してほしい」とアドバイスを送りました

01



### ジェンダーのとびらを 開こう

自分らしく生きるために

村田晶子・森脇健介  
矢内琴江・弓削尚子／著  
大和書房／発行

#### 「ジェンダーって何？」 高校生の会話で学ぶ入門書」

日頃感じる違和感やモヤモヤの背景、原因について、高校生と大学生の男女5人がジェンダーの視点から探ります。マンガや化粧などの身近なトピックから、性的同意や同性婚、イエ制度の歴史など、幅広い分野について会話形式で読みやすく記されています。

他にも、人間の性は「性自認」「性表現」「身体的性」「性的指向」の4つの側面によって、グラデーションで分類できるなど、さまざまな視点からジェンダーについて紹介。

「男」か「女」の基準だけでは居場所がないと感じる人や、生きづらさを感じる人たちに、「自分らしく人生を切り開いて欲しい」というメッセージも込められています。

テーマ

若者の視点で考える  
ジェンダー入門書

02



### ジェンダーについて 大学生が真剣に考えてみた あなたがあなたらしくいられる ための29問

佐藤文香・監修  
一橋大学社会学部  
佐藤文香ゼミ生一同／著  
明石書店／発行

#### 自分らしく生きるために 大学生と共に考えるジェンダー

特定の役割やある行動の原因をその人の性別に結びつける考え方を指す言葉として「ジェンダー」という概念があります。「ジェンダー」を研究する大学生が、実際に投げかけられた29の問いに、ホップ、ステップ、ジャンプの3部構成で悩みつつも正面から答えています。

また後半ではその背景や問題点を具体的に考察しています。

「ジェンダー」について詳しいことは分からないという方から専門的な知見を知りたい方まで幅広く学べる内容です。

※紹介した本は、はあもにい1階情報資料室で貸し出しできます。



熊本市男女共同参画センター

はあもにい  
HARMONY

## お知らせ

毎月開催

原則毎月第1火曜  
11:00~11:30

親子で楽しむ  
よんでよんでのかい

季節のテーマを盛り込んだ絵本や紙芝居、ふれあい遊びなどを親子で楽しみませんか。パパやおじいちゃん、おばあちゃんの参加も大歓迎。不定期でオンライン開催もあり。

対象:小さいお子さんがいる家庭 参加:無料 予約:不要

原則毎月第3水曜  
10:00~15:00

働くことを考える  
働き方相談所

ハローワーク職員が月に一度はあもにいに出張し、就業相談を行います。再就職を考えている方、転職を考えている方、就業に不安を抱えている方など、お気軽にご相談ください。

対象:どなたでも(就職や転職を考えている方) 参加:無料

予約:8日前まで要予約(一人あたり1時間)

託児:あり(1歳~未就学児まで、無料、10日前まで要予約)

### はあもにいの最新講座情報は…

はあもにいホームページ、Facebook、Instagram、はあもにい通信(毎月25日発行)、市政だよりをチェック!



◀ はあもにい  
ホームページ



◀ Facebook



◀ Instagram



◀ はあもにい通信  
バックナンバー



# はあもにい施設ご利用案内

- ◆開館時間 ホール・研修室等9:00～21:30 施設予約受付・情報資料室9:00～19:00
- ◆休館日 第2・第4月曜(ただし祝日の時は翌平日)、12月29日～翌年1月3日

※表記した使用料金は基本料金です。入場料を徴収するなど商業活動を目的とした使用の場合は、加算対象になります。

## ホール



◎メインホール  
(372席※うち車いす席8台分)  
コーラスやピアノ、ダンスなどの発表、演劇公演、映画上映などさまざまな催し物に対応します。客席との距離が近い小規模ホールなので、参加型のイベントにもおすすめです。



◎多目的ホール  
(収容人数200人)  
昇降機能を備える円形の舞台や可動式の客席で、空間を自在にレイアウトできます。小劇場の公演やライブ、展示会、ファッションショーにも最適です。

※2024年12月末まで改修工事のため利用不可(延長の可能性あり)

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	平日	7,500円	11,300円	15,000円
	土・日・祝日	9,000円	13,500円	18,000円

★冷暖房・付属設備の使用は別料金です

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	平日	4,000円	6,000円	8,000円
	土・日・祝日	4,800円	7,200円	9,600円

★冷暖房・付属設備の使用は別料金です

## 機能が充実した専用施設



◎食のアトリエ  
(収容人数36人)  
料理講習会や実演、食事会などにご利用いただけます。その他、飲食ありのセミナー、学習会の会場としても。

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	食のアトリエ	2,300円	3,100円	3,700円
	時間区分	昼食の部 (9:00～14:30)	夕食の部 (15:30～21:30)	
食のアトリエ	3,800円	5,300円		

◎リハーサルA室  
(収容人数10人)  
バンド練習のための防音室。ドラムやベースアンプを常設しています。



◎リハーサルB室  
(収容人数40人)  
グランドピアノがある部屋。コーラスの練習に最適です。



◎リハーサルC室  
(収容人数20人)  
ダンスや演劇レッスンができる床板の部屋。ロッカー・シャワー室完備。



料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	リハーサルA室	950円	1,300円	1,500円
	リハーサルB室	2,000円	2,700円	3,200円
リハーサルC室	2,200円	2,900円	3,500円	

## 会議・セミナー・研修に 会議室と研修室A・Bのみ無線LAN完備

- ◎会議室 (収容人数50人)
- ◎研修室A・B・C室 (収容人数各36人)



円卓のテーブル(備え付け)、マイク付きの司会台を備えた本格的な会議室です。円卓着席数26、補助席数24。



セミナーや会議などに利用できる研修室。各室36人定員。A室とB室は間仕切りを外せば72人まで収容できます。

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	会議室	3,700円	4,900円	5,800円
	研修室	2,000円	2,700円	3,200円

はあもにいHPで  
360°画像を見られます  
(リンク先で部屋名を選択)





11.9 ± 10:00~16:00  
 11.10 日 10:00~15:30



はあもにい  
 フェスタ  
 特設サイト

男女共同参画を推進する市民グループとはあもにいが協働で企画・運営します。トークショー、バザー、クイズなど楽しい催しがたくさん(一部有料)! ぜひお越しください。

11/9 ± トークショー 多目的ホール

## 武田砂鉄さんトークショー 「この社会の空気を考える」

講師 武田 砂鉄さん  
 (ライター・ラジオパーソナリティ)



ライター、ラジオパーソナリティの武田砂鉄さんが、時代の空気を探りながら、その意味を考えます。

### 講師プロフィール

1982年東京都生まれ。ライター。大学卒業後、出版社勤務を経て、2014年秋からフリーに。雑誌、新聞、ウェブなどさまざまなメディアで執筆するほか、ラジオ番組のパーソナリティも務める。15年、『紋切型社会——言葉で固まる現代を解きほぐす』で第25回Bunkamuraドゥマゴ文学賞を受賞。他の著書に、『日本の気配』『わかりやすさの罪』『マチズモを削り取れ』『べつに怒ってない』『今日拾った言葉たち』『父ではありません』『なんかいやな感じ』など。

- 日時 11月9日(土) 14:00 ~ 15:30(開場13:30)
- 会場 はあもにい2F多目的ホール
- 定員 150人(先着順・要申込) 費用 無料
- 託児 あり(1歳~未就学児、要予約)
- 申込 10月7日(月)から電話、申し込みフォーム(HP内にもあり)から受付

申し込みはこちらから



11/10 日 記念講演会 多目的ホール

## 「シオリーヌさんと考えよう! 私の大切なからだ」

講師 シオリーヌさん  
 (助産師/性教育YouTuber)



「性のお話をもっと気軽にオープンに」をテーマに性教育の必要性についてYouTubeで発信しているシオリーヌさんをお迎えして、親子で「性」について考えます。性教育を通して、自分を大切にすることを一緒に考えませんか?

### 講師プロフィール

総合病院産婦人科、精神科児童思春期病棟で勤務ののち、現在は全国の教育機関や企業等で性教育に関する講演・イベントを行う。性教育YouTuberとして、性にまつわる情報~子育ての話題まで、SRHRに関連した動画を幅広く配信する。チャンネル登録者数は17万人超。著書『CHOICE 自分で選ぶための「性」の知識』『こどもジェンダー』『やらねばならぬと思いつつ ~超初級 性教育サポートBOOK~』ほか。

- 日時 11月10日(日) 13:30 ~ 15:00(開場13:00)
- 会場 はあもにい2F多目的ホール 費用 無料
- 対象 小学3 ~ 6年生の親子(中学生以上の単身参加も可)
- 定員 50組(先着順・要申込) 託児 あり(1歳~未就学児、要予約)
- 申込 10月6日(日)から電話、申し込みフォーム(HP内にもあり)から受付

申し込みはこちらから



11/9 ±・11/10 日  
 両日開催

## 子ども向け催事 一日中あそべる♪にこにこイベントスペース



体を動かして元気になれるゲームや音楽、夢中になれる工作、そして楽しい学びの場もあります! 子どもも大人も一緒に、レッツエンジョイ!



### フェスタクイズ

男女共同参画クイズに挑戦! 参加者にはすてきな景品が当たります。



申し込み・問い合わせは 熊本市男女共同参画センターはあもにい(中央区黒髪3-3-10)  
 ☎096-345-2550 (9:00~19:00、休館日:第2・4月曜 祝日の場合は翌平日) ホームページ<https://harmony-mimoza.org/>

発行者 編集・発行 〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1 熊本市文化市民局人権推進部男女共同参画課  
 〒860-0862 熊本市中央区黒髪3-3-10 熊本市男女共同参画センターはあもにい  
 市民編集員 江口 香奈美 貴田 雄介 高智穂 太郎 徳永 邦子 中津海 麻紀

▶ご意見・ご感想をお寄せください

◎熊本市男女共同参画センターはあもにい  
 ✉info@harmony-mimoza.org ☎096-345-2550 9時~19時

熊本市男女共同参画センターはあもにいの詳しい情報は [こちらから](#) はあもにい 熊本 検索

